Ｓ－ＦＪ車両規定の競技会用実施細則

2026年ＪＡＦ国内競技車両規則第１編レース車両規定第８章「スーパーＦＪ（Ｓ－ＦＪ）」車両規定に関し、下記の事項を「Ｓ－ＦＪ車両規定の競技会用実施細則」として適用する。

１．エンジン

使用できるエンジンは、ＪＡＦに申請し、承認を受けたエンジンのみである。

（１）エンジンおよび補機の改造限度

エンジンおよび補機については改造、加工、修正を禁止する。

（２）エンジンコントロールユニット

エンジン制御のために使用できるエンジンコントロールユニットは、ＪＡＦに申請し、承認を受けたエンジンコントロールユニットのみである。

（３）エンジンの搭載

①エンジンのクランクシャフト中心軸高さは、フラットボトムを形成する上面より185mm以上とする。

②クランクシャフトの中心軸（車両を横方向から見た時のクランクシャフト中心軸）は、フラットボトム面と平行であること。

③車両を前方あるいは後方から見て、シリンダー上面は水平（±２度）に位置すること。

２．シャシー

（１）トランスミッション：

①使用できるギアボックスは、ＪＡＦに申請し、承認を受けたギアボックスのみである。

②使用できる変速ギアおよびデフギアは、ＪＡＦに申請し、承認を受けたもののみである。

（２）ウイング：

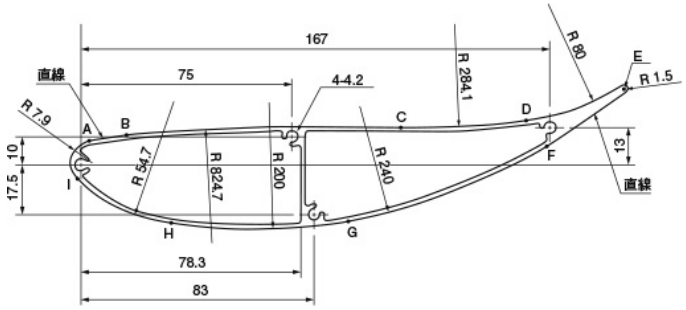
①フロントウイング、リアウイングは下図の座標を持つウイングとする。

②各ウイングは１枚構造で使用すること。翼端板は取り付けを必要とし、ガーニーフラップ等、他の空気力学的装置の付加は禁止される。

③予選／決勝レース時に各ウイングを取り外してはならない。

ウイング形状

Point	A	B	C	D	E	F	G	H	I
X	2.97	16	114.1	158.64	193	166	95	32	-1.33
Y	8.43	10.5	13.33	15.46	26.5	6.5	-20	-20.5	-4.91



３．タイヤ

（１）ＪＡＦの承認のもとでオーガナイザーによって指定されたタイヤを使用すること。

（２）ハンドカットによるタイヤの加工（溶剤の塗布を含む）を禁止する。

（３）公式予選、決勝レースを通じて競技会に使用するドライタイヤは１セットのみとする。

なお、競技中のタイヤ交換は外的要因（パンク等）により競技長の許可を得た場合以外は認められない。